

平成 29 年度 国立中央青少年交流の家 教育事業

子供の挑戦を支える 富士サマーキャンプ

～ “進化” 自分の新たな一面と出会おう ～

期日：平成 29 年 8 月 6 日（日）～ 8 月 12 日（土）6 泊 7 日

○目的

全国の小学生が、富士登山を含む様々な交流・体験活動を通じて、将来に必要な「生きる力」を身につけ、直接体験や挑戦をすることにより、自分自身を“進化”させていくことを目的とする。

○参加者〔全国の小学 5・6 年生〕

静岡県東部地区(25名), 静岡県中部地区 (4名)
東京都(2名), 大阪府 (1名), 神奈川・愛知・
埼玉県(各1名) 計 35名

○事業の内容

(1) 仲間・グループづくり



(2) グループ別にカレーづくり



初めて出会う仲間とゲームをしたり、グループごとにカレーを作り、仲を深めました。キャンプの約束や目標を確認し、富士登山に向けた仲間作りやモチベーションを高める活動を行いました。

(3) 富士山について学ぼう



(4) 富士登山の準備をしよう



登山ガイド「やまぼうし」の春木さんから、富士山の歴史や環境、登山の心得を学びました。また、富士登山の前日に御殿場口五合目へ行き、登山靴を履いて歩く練習を行ったり、突然の雨に備え、狭い登山道で雨具を素早く出して着る練習をしました。そして、グループの目標を決めて旗を作り、登山への意欲を高めました。

(5) 富士登山 (須走口五合目 ~ 本七合目見晴館〔宿泊〕 ~ 山頂 ~ 須走口五合目)



【キャンプの“まとめ” (子どもたちの振り返り) より】

このキャンプでは“進化”が目標でした。協力・時間・団結・助け合い・思いやりなどだいたい達成したけど、完ぺきではなかったの後は家や学校などで達成して完ぺきにしたいです。

ぼくはみんなの気持ちや思ったことなどがわかった夜のミーティングがとても楽しくて大好きでした。だれにでも話しかけられるようになったり、相手の気持ちを今まで以上にわかるようになってきました。登山では気持ち悪くなったけど、皆と声をかけ合って登頂できました。

(6) まとめの活動



仲間の声で登ることができた!

《成果と課題》

- 登山を含め、グループごとの活動を多く取り入れたため、グループで課題を解決していく力や良い雰囲気の中での人間関係を構築していくことができた。
- 毎日グループでまとめの時間を確保することにより、他人の意見に耳を傾ける態度が育った。
- 「規律」「協同」「友愛」「奉仕」の心を育てるという教育施設のテーマを盛り込むことで、自主・自立や感謝、協調性の精神を育むことができた。
- 本部スタッフ、法人ボランティア (カウンセラー)、社会教育実習生が関わっているため、入念なミーティングが必要であったが、十分な時間が確保できなかった。それぞれの役割やキャンプの方向性をさらに明確にするための事前ミーティング時間の確保が必要である。

Special Thanks!!

- 『進化』Tシャツ作成に関する寄附 : 矢崎総業株式会社 様
- 『進化』Tシャツ作成に関する協力 : ミズグチスポーツ沼津店 様
- 富士登山時のスポーツドリンクの提供 : コカ・コーライーストジャパン株式会社 様
- 富士登山時の熱中症対策飲料の提供 : 大塚製薬株式会社 様
- 富士登山時の休憩場所の提供 : 富士山須走口五合目「東富士山荘」 様
- 富士登山時の休憩場所の提供 : 富士山頂「山口屋」様
- 創作活動指導及び材料の提供 : NPO 法人土に還る木・森づくりの会 様